

激動の介護業界を生き残り、成長するための卓越した事業戦略を見出す

第14回

# 日本通所ケア研究大会

合同開催 第11回 認知症ケア研修会 in 福山

※本大会は日本認知症ケア学会単位認定講座です(2日間参加で認知症ケア専門士単位:3単位)※発表者はさらに1単位がプラスされます

11/28<sup>土</sup>・29<sup>日</sup>  
**開催**

効果が出せる  
**高品質**  
プログラム

家庭や地域で利用者が  
**活躍**できる場の**創出**

リハビリ・認知症・  
中重度者対応の  
**専門性**

国が求める自立支援・在宅支援へ徹底対応

## 生き残る為のこれからの **デイのつくり方!!**

利用者の流れを  
把握し、**ウリ**の  
**明確化**

地域・利用者にもっと頼られる!!

活動・参加を生む  
**ケアの工夫**

医療機関・他事業所との**連携**

地域  
利用者に

**必要とされるデイになる10大ポイントを徹底解説**

- ① もう始まっている!3年後の同時改定と地域包括ケアの行方  
医療・介護の連携がより急速に進む3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定と進展する地域包括ケア。今後の業界再編が必要とされるデイづくりについて指南いたします!
- ② どう動けばいいの?小規模デイの生き残り具体策を大公開  
今改定で大打撃を受けた小規模デイは、今後も逆風・淘汰が予想されています。小規模デイ経営者・アドバイザーが今後の生き残り策をさまざまな視点から提示します。
- ③ 3年後の導入予定!成果報酬・アウトカム評価に備える  
介護報酬の財源が限られてくる中で、介護分野にも迫るアウトカム評価と成果報酬制度。3年後の導入を見据えて研究チームがまとめたデイの質評価の具体的なポイントをお伝えします!
- ④ 卒業型デイが求められる理由とシステムづくり  
生活期リハマネジメントにおける通所リハ⇄通所介護の双方向の連携から制度が求める卒業型デイのつくり方を考えます。
- ⑤ 持続可能なデイづくりに不可欠な生活相談員の資質  
今改定でデイは地域連携の拠点として位置づけられ、生活相談員はその鍵となります。いかに利用者の望む生活を実現し、社会参加を促進していくのか事例から検討します。
- ⑥ 在宅生活に必要な生活行為を高める具体的プログラム  
ICFの視点からデイサービス・デイケアにおける効果的な生活機能のアセスメント法、生活課題の解決に向けたトレーニングなどを実際に体験していただきます。
- ⑦ 認知症の方の残存能力を引き出すアプローチ  
認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続できることを目的とした環境の支援やアプローチをケア・リハビリそれぞれの角度からお伝えいたします。
- ⑧ ケアの質を高める環境の工夫と目標設定  
ご利用者の行動と環境を読み解くことでケアの糸口が見つかります。今行っている「当たり前」のケアがこの研修でひっくり変える!
- ⑨ 中・重度者の受け入れに対応するためのケア技術  
中・重度者の方がデイでのプログラムを楽しむことで生活意欲が湧いてくる! そのケア技術・システムづくりは、明日からの現場で即生かせます。
- ⑩ 機能訓練の効果を出すアセスメント術と記録の仕方  
実際に効果を上げている事業所が利用しているアセスメントチェックシートや記録法を知ることで、自施設書類・記録の見直しを図ります。

日程

2015年  
**11月28日<sup>土</sup>・29日<sup>日</sup>**

会場

リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム  
広島県福山市

参加費

[両日] 15,000円 (税・抄録代込み)  
[1日のみ] 10,000円 (税・抄録代込み)

特典

両日参加者には  
「デイの環境の工夫実践ガイド」  
を大会当日にプレゼント!



通所系サービスの最先端情報が学べる大会スケジュール・詳細は中面をご覧ください

資料請求  
お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 広島県福山市春日町浦上1205 TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/>

通所ケア大会

検索

# 大会テーマ

## 介護保険制度改正・介護報酬改定への対応とその後のアクション

### ー 本格化する地域密着型デイ・新しい総合事業への対応と制度が求める卒業型デイの作り方 ー

4月の改定で各デイの基本報酬は、小規模デイ約-10%、通常・大規模デイは約-5%のダウンとなりました。減収対策として「新規利用者を増やす」「利用回数を増やす」「加算を算定する」という対応をされているところが多いと思います。しかし、ただ単純に利用回数を増やす、現行プログラムで新規利用者を獲得するだけでは、今後も続く大変革の荒波を乗り切ることはできません。制度が求める在宅支援・自立支援により多くの力点を注いだ新しいプログラムの実施、中・重度の方、認知症の方を受け入れていくことが必要です。

そこで今大会では、さまざまな視点からデイサービス・デイケアだからこそできる在宅支援の充実を図るためのプログラムを多数ご用意いたしました。

まだまだ、できることはたくさんあります。あなたの事業所で介護報酬改定後の「今」だからこそできることをこの大会で見出してください。

日本通所ケア研究会会長  
妹尾 弘幸

## 大会スケジュール

28日 土	リーデンローズ	アルセ		
10:30	<b>特別講演 1</b> 地域包括ケアシステムの実現と次期介護報酬改定に備えてこれからのデイに望まれるもの 厚生労働省老健局振興課 課長補佐 谷内 一夫 氏	<b>特別講演・シンポジウムの質問受付中!</b> 当日講師に話してもらいたいことを募集いたします ※参加申し込みの方には別途質問用紙を送付します		
12:00	休憩			
13:00	<b>シンポジウム</b> 地域密着型デイへの対応と小規模デイの生き残り (株)ケアビジネスパートナーズ 代表取締役 原田 匡 氏 NPO法人町田市つながの園DAYS BLG 理事長 前田 隆行 氏 あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏 (株)ユニティ 代表取締役 濱田 桂太郎 氏 (同会) 日本通所ケア研究会会長 妹尾 弘幸 氏	<b>ケアの工夫コンテスト</b> ケアの工夫①	<b>ケアの工夫コンテスト</b> ケアの工夫②	<b>ケアの工夫コンテスト</b> ケアの工夫③
15:00	休憩			
16:00		<b>セミナー 1</b> これからの介護は成果報酬! デイの質の評価の検討動向から 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 経済・社会政策部 主任研究員 国府田 文則 氏	<b>セミナー 2</b> 認知症の方の活動・社会参加を実現する事業所づくり NPO法人町田市つながの園DAYS BLG! 理事長 前田 隆行 氏	<b>セミナー 3</b> 中小の小規模デイサービスが生き残るために行うべきシステムづくり ~小規模デイから地域密着型デイへの移行~ あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏
18:00	休憩			
18:30		参加者懇親会		
20:30				

29日  
日

※同じテーマの分科会・セミナーは午前・午後とも同じ内容になります。

29日 日	リーデンローズ	アルセ		
10:00		<b>特別講演 2</b> 穏やかな在宅支援を支える認知症リハ・ケアと認知症予防のライフスタイル 群馬大学大学院保健学研究科 教授 山口 晴保 氏	<b>セミナー 7</b> 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	<b>セミナー 8</b> 制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質 株風の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏
12:00	休憩			
13:30		<b>特別講演 3</b> 個別機能訓練の考え方 ~I・IIの目標・プログラム例と進めていく上でのポイント~ 日本通所ケア研究会 会長 妹尾 弘幸 氏	<b>セミナー 10</b> 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	<b>セミナー 11</b> 制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質 株風の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏
15:30				

前日開催

2日間の大会参加を有意義にするための

# 大会プレセミナー

11/27 金  
13:00~17:00

先着限定  
100名

## 「デイの利用者を増やす具体的工夫セミナー」

**会場** まなびの館ローズコム  
(広島県福山市霞町 1-10-1)

**参加費** 大会2日間参加者 **10,000円**(税・資料代込み)  
上記以外の方 **18,000円**(税・資料代込み)




**講師** 妹尾 弘幸氏  
NPO法人日本介護福祉教育研修機構理事長  
(株)QOLサービス代表取締役  
総合介護施設ありがとうグループ総施設長  
「月刊デイ」「デイの経営と運営」編集長

**その他** 要予約申し込み

〈内容〉

- 1. 「売り」を作る**  
売りの具体例
- 2. ケアマネへの PR**  
(1) 効果を高める PR グッズ・ツールの具体例  
(2) 役に立つ報告書
- 3. お試し100% 本利用移行に向けてのアクション例**  
(1) デイコンシェルジュの設置  
(2) お試し前日までの活動  
(3) お試し当日の活動
- 4. 利用者満足度を高める工夫**  
ありがとうグループ各デイのプログラムの紹介
- 5. キャンセル防止策**  
(1) 1日の利用率を上げる工夫  
(2) キャンセル率を下げる工夫  
(3) 家族が喜ぶきめ細かな対応・ポイント  
(4) 利用者対応の細かい工夫あれこれ
- 6. その他**

※内容は変更になる場合がございます

アルセ			まなびの館ローズコム	
			10:00 <b>大会協賛セミナー①</b>	10:00 <b>大会協賛セミナー②</b>
休憩			環境が変われば活動が変わる! ご利用者が輝く自立支援・在宅支援のための環境設定の工夫 ～全国各地のさまざまな事例紹介とともに～	認知症の人の気持ちとコミュニケーション実践講座 ～心がみえると心がつながる～
ケアの工夫④	ケアの工夫⑤		医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	社団 creve-クレイブ 医療福祉コミュニケーションレレッジ 学長 佐久間 由香 氏
休憩			15:00	15:00
<b>セミナー 4</b>	<b>セミナー 5</b>	<b>実技分科会 A</b>	<b>セミナー 6</b>	<b>実技分科会 B</b>
中・重度認知症の方への生活行為向上リハビリプログラム 介護老人保健施設ひもろぎの園 リハビリテーション科長 石井 利幸 氏	生活行為向上を見据えた事業とその実践 (有)なるぞ 代表取締役 作業療法士 谷川 真澄 氏	中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術 NPO法人日本介護福祉教育研修機構 理学療法士 野田 和美 氏	現場で役立つ!認知症の方のBPSDへの対応 ～行動分析と環境から考える～ (有)せせらぎ 代表取締役 高橋 恵子 氏	個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例 ～アセスメントからトレーニング例まで～ (株)ユニティ 代表取締役 濱田 桂太郎 氏
休憩				

アルセ			まなびの館ローズコム	
<b>実技分科会 C</b>	<b>セミナー 9</b>	<b>実技分科会 D</b>	<b>実技分科会 E</b>	<b>実技分科会 F</b>
中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫 医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	卒業型デイのつくり方 ～リハビリカンファレンス・利用者への説明・プログラム・システム・PRの工夫～ 医療法人博仁会 通所・サテライト科 科長 木戸田 真 氏	効果を出すための実践的口腔ケア NPO法人健口サポートぬるる 副理事長 平松 満紀美 氏	ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム (株)ライフラー 代表取締役 佐藤 孝臣 氏	ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ ～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～ 社会福祉法人ひだまり 施設長 永田 かおり 氏 小規模多機能型施設ほっとひだまり 管理者 高居 松次 氏
休憩				
<b>実技分科会 G</b>	<b>実技分科会 H</b>	<b>実技分科会 I</b>	<b>実技分科会 J</b>	<b>実技分科会 K</b>
中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫 医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	長続きしない、すぐに席を立ってしまう…などの行動がみられる認知症の方へのレク・アクティビティ 介護老人保健施設古都の森 作業療法士 坂本 将徳 氏	効果を出すための実践的口腔ケア NPO法人健口サポートぬるる 副理事長 平松 満紀美 氏	ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム (株)ライフラー 代表取締役 佐藤 孝臣 氏	ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ ～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～ 社会福祉法人ひだまり 施設長 永田 かおり 氏 小規模多機能型施設ほっとひだまり 管理者 高居 松次 氏

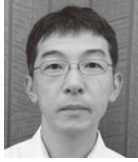


特別講演1  
28日(土)  
10:30~12:00

### 地域包括ケアシステムの実現と 次期介護報酬改定に備えて これからのデイに望まれるもの

#### 地域包括ケア実現に向けた具体策

介護報酬改定から半年。介護保険制度が求める地域包括ケアに現場はいそむなか、来年度からの小規模デイの地域密着型デイへの移行、新しい総合事業の進展などデイの行方・動向は予断を許しません。地域包括ケアの推進・3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定に備えて介護事業所に求められる真の役割とは何か。国が期待する役割と地域包括ケアの中で有効に機能していくために求められていることを提示していただきます。



谷内 一夫氏  
厚生労働省老健局振興課課長補佐

セミナー1  
28日(土)  
16:00~18:00

### これからの介護は成果報酬! デイの質の評価方法と具体的事例

#### デイの「質」評価のポイントを知り、サービスの質を高める

限られた社会保障費・財源から国が研究を進め次期改定で導入予定の「介護の質評価方法」とはどのような基準なのか。介護の質評価方法の動向のポイントと具体的事例についてご紹介いただきます。

#### ポイント

- ・国、制度の方向性 ・利用対象層の変化
- ・地域特性による方策の差
- ・制度の内と外の両面で考える
- ・人材の重要性



国府田 文則氏  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 経済・社会政策部主任研究員

セミナー3  
28日(土)  
16:00~18:00

### 中小の小規模デイサービスが 生き残るために行うべきシステムづくり ～小規模デイから地域密着型デイへの移行～

#### 小規模デイが地域密着型デイとして進化するための工夫

小規模デイが地域密着型デイとして進化していく工夫と今改定後の激動の上半期についての事例を交えながら、今後の小規模デイサービスの舵取りをお伝えいたします。



松村 薫氏  
あんしんケアねっと(有) 専務取締役

#### ポイント

- ・小規模デイサービスのスケールメリット
- ・トップが地域とつながる
- ・トップがスタッフを育む
- ・改定から半年!激動の上半期を振り返る
- ・地域密着型への進化

セミナー5  
28日(土)  
16:00~18:00

### 生活行為向上を見据えた事業と その実践

#### 生活行為向上マネジメントを推進すること

効果的な多職種協働、制度が求めるシステムづくりを実現する「なるぞ」の実例を交えながら、システムづくり再構築のヒントや気付きをご提示いただきます。

#### ポイント

- ・リハビリ制度の転換
- ・生活行為の捉え方と事業所全体への導入
- ・個を見る事業所機能を向上させるには
- ・成果につながる専門職間連携
- ・生活行為向上の実例～施設から地域へ～



谷川 真澄氏  
(有)なるぞ 代表取締役 作業療法士

セミナー7・10  
29日(日)  
10:00~12:00  
13:30~15:30

### 小規模デイの生き残り戦略

#### 小規模デイが勝ち残るために不可欠な視点

小規模デイはいかにして生き残っていくべきなのか。事業の根本を見つめ直し、介護報酬改定に左右されない活路の見出し方をご提示いただきます。



原田 匡氏  
(株)ケアビジネスパートナーズ 代表取締役

#### ポイント

- ・次代の小規模デイ経営に不可欠な「3つのキーワード」と「6つの発想転換」
- ・資本力がない会社でも戦略次第で必ず生き残れる!「大資本と真つ勝負せず、〇〇で差別化する方法」

セミナー9  
29日(日)  
10:00~12:00

### 卒業型デイのつくり方

～リハビリカンファレンス・利用者への説明・プログラム・システム・PRの工夫～

#### 生活期リハマネジメントと通所リハ、通所介護の連携

博仁会グループが地域で展開する生活期リハマネジメントと通所リハ、通所介護の連携などのシステムづくりのポイントや卒業後のフォローについて実例を紹介いたします。

#### ポイント

- ・卒業に向けた具体的な目標設定
- ・多職種協働におけるアプローチの実践
- ・リハビリケアワーカーの取り組み
- ・リハビリ機能強化型デイにおける生活機能向上プログラムの実際



木戸田 真氏  
医療法人博仁会 通所・サテライト科 科長

シンポジウム  
28日(土)  
13:00~15:00

### 地域密着型デイへの対応と小規模デイの生き残り ～小規模デイの経営者必見!地域密着型デイに移行後は何が変わるのか～

小規模デイを実際に運営する経営者3名と介護特化型コンサルタントとしてさまざまなノウハウを開発する原田匡氏が、次年度からの小規模デイの生き残り具体策をそれぞれの立場から考えます。激動の介護業界の行方を見据え、今後の制度改正・報酬改定の余波を受けない具体的なアクションのヒントを導き出します。

#### 進行内容

- ・小規模デイの地域密着型・サテライト型移行に伴い考えられること
- ・地域密着型移行のメリットとデメリット
- ・小規模デイの生き残り方策(強みの発見とつくり方と考えられる戦略)
- ・生き残るための戦略具体例
- ・法人として実施すべきこと
- ・質問・事例についてシンポジストがフリートーク
- ・各シンポジストより一言ずつ

シンポジスト (司会/ 妹尾 弘幸氏(日本通所ケア研究会 会長))



原田 匡氏  
(株)ケアビジネスパートナーズ 代表取締役



前田 隆行氏  
NPO法人町田市つなごりの開 DAYS BLG! 理事長



松村 薫氏  
あんしんケアねっと(有) 専務取締役



濱田 桂太郎氏  
(株)コニエ 代表取締役

**生活相談員・看護師  
機能訓練指導員向け**

**生活機能の維持・改善を図るために必要な役割を再認し、  
リハビリ・機能訓練を効果的に実施する技術・知識を体感する!**

**実技分科会A**  
**28日** ±  
16:00~18:00


**中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術**

**体の反応を見て行うシーティング技術**

「中・重度の方の座位姿勢の見方」「改善の考え方」を実際に体験しながら学び、翌日からの実践で即時効果が期待できる実技を身に付けていただきます。

**ポイント**

- ・中・重度者に多い体の変化と姿勢
- ・3年後の拘縮はその座位がつくる
- ・長く良い姿勢で座ってもらうために
- ・車イスの各部位とその調整
- ・“シーティング”と“介助”の関係 ほか



**野田 和美氏**  
NPO 法人日本介護福祉教育研修機構 認定講師 / 理学療法士

**実技分科会B**  
**28日** ±  
16:00~18:00

**個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例**  
～アセスメントからトレーニング例まで～

**ADL・IADL・家族状況などオリジナルチェックシートの活用**

ご利用者の在宅での問題解決法や実現できるリアルな目標設定、成功体験への導き方について実例を交えながら、参加者の皆さまと一緒に体験し考えます。

**ポイント**

- ・在宅訪問から見える目標とアプローチ
- ・「参加」における地域への視点
- ・「活動」へのアセスメントと取り組み
- ・多職種協働で行うためのスタッフ育成
- ・ご利用者への実際例 ほか



**濱田 桂太郎氏**  
㈱ユニティ 代表取締役

**セミナー8・11**  
**29日** 日  
10:00~12:00  
13:30~15:30


**制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質**

**デイに期待される役割を実現するキーパーソンは生活相談員**

地域連携や居宅訪問を通してご利用者の共感のプロセスとして「アセスメント」「計画」「モニタリング」を有意義に機能させるためのノウハウを提示いただきます。

**ポイント**

- ・共感のプロセスとしてのアセスメント・モニタリング
- ・本気で達成するための目標設定の方法
- ・生活機能向上目標達成のためのプログラム
- ・居宅訪問をどう生かすか
- ・利用者の社会参加を促進させるソーシャルワーク



**渡邊 明子氏**  
㈱風の風 通所介護事業部 部長

**実技分科会E・J**  
**29日** 日  
10:00~12:00  
13:30~15:30

**デイケア・デイサービスでを行うご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム**

**生活機能のアセスメントと生活課題解決に向けての考え方**

アセスメント方法を見直すことで「すべきこと」「しなければならないこと」が見出せ、効果の上がるプログラムが作成できます。そのプロセスを体感していただきます。

**ポイント**

- ・介護保険の基本理念を再考
- ・自立支援の考え方
- ・ADL・IADLのアセスメント
- ・生活課題の抽出
- ・やってみよう!プログラムの立案 ほか



**佐藤 孝臣氏**  
(株)ライフリー 代表取締役

**特別講演③**  
**29日** 日  
13:30~15:30

**個別機能訓練の考え方**  
～I・IIの目標・プログラム例と進めていく上でのポイント～

**個別機能訓練I・IIの意味を正しく理解する!**

個別機能訓練 I・IIの目標例やプログラム例を数多く例示し、皆さまの加算算定に関する悩みを解決する一助にしたいと思えます。

**ポイント**

- ・デイにおける機能訓練の考え方
- ・個別機能訓練と生活機能
- ・個別機能訓練Iの目標例と具体的プログラム
- ・個別機能訓練IIの目標例と具体的プログラム
- ・在宅アセスメントと評価の実際 ほか



**妹尾 弘幸氏**  
日本通所ケア研究会 会長

**28日** ±  
18:30~20:30


**参加者懇親会** (フリーフード・フリードリンク)

おいしい食事を楽しみながら参加者同士・講師の方と親睦を深められる充実した懇親会を企画しました。皆さま是非ご参加ください。

**参加費** 4,000円 (飲食代含む)

**会場** アルセ

**その他** 事前申し込みが必要です  
立食パーティー式 (ビュッフェ形式)



写真はイメージです

**ケアの工夫コンテスト** **28日** ±  
13:00~15:00

**全国各地で取り込まれるケアの工夫を大公開!!**

**例えば**

- ・認知症の方が楽しく、その人らしく、気持ちよく入浴できる工夫
- ・利用者主体の作品展示会
- ・運動量と動作の質の向上を目指した歩行訓練の取り組み
- ・ビニール手袋を使った気持ちの良い手浴への取り組み
- ・自主トレーニングスペースの環境の工夫 など



写真はイメージです

**【募集要項】**


**発表形式** 一般演題発表(パワーポイントに限る) **定員** 50名  
※持ち時間1人10分(質疑応答を含む)

**発表内容** 日ごろの実践や施設での取り組み、そのほか介護に関する工夫ならなんでもOK

**応募資格** 当日の大会参加者に限る 詳しくは同封のチラシをご覧ください

**発表者特典をご用意**

- ① 両日大会参加の発表者の方は**参加費を3,000円割引**
- ② 各テーマごとに**優秀な工夫を選出し、表彰**いたします
- ③ 抄録原稿・発表データはPDF形式で**1年間大会ホームページに掲載**



現場スタッフ・  
リハビリ専門職向け

認知症の方やご利用者が言葉で言い表せないニーズを  
満たすための高品質なサービスづくりの手法を知る!

特別講演②  
29日 日  
10:00~12:00

穏やかな在宅生活を支える  
認知症リハ・ケアと  
認知症予防のライフスタイル

認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント

認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続することを目標とした、認知症の脳活性化リハビリテーションを解説し、パーソン・センタード・ケアやユマニチュードの理念をお伝えいたします。

ポイント

- ・ 病識低下が認知症の本質
- ・ 楽しいコミュニケーションの効果
- ・ 長生きするといずれるのが認知症
- ・ ほめる効果とほめ方のコツ
- ・ 役割が生きがいを生む ほか



山口 晴保氏  
群馬大学大学院  
保健学研究科 教授

セミナー2  
28日 土  
16:00~18:00

認知症の方の活動・社会参加を  
実現する事業所づくり

今行っている“当たり前”のことは本当に“当たり前”のことなのか

認知症の方が生きがい、やりがいを感じる居場所づくりを実現するDAYS BLG!の活動事例を通じて認知症ケアのあるべき姿を学んでいただきます。

ポイント

- ・ 認知症当事者の想いを酌んだ事業所づくり
- ・ 認知症の方と共にまちづくり
- ・ 地域リハビリテーション
- ・ 当たり前のことを当たり前を考える視点
- ・ 結果、通いたい人が続出 ほか



前田 隆行氏  
NPO 法人町田市つながりの開  
DAYS BLG! 理事長

セミナー4  
28日 土  
16:00~18:00

中・重度認知症の方への  
生活行為向上リハビリプログラム

認知症の方が在宅生活で困っていることを丁寧にアセスメントする力

認知症の方の生活行為を向上するために、本人を変えようとするのではなく、介護者を含めた環境を調整することの重要性について皆さんと一緒に考えていきます。

ポイント

- ・ 生活行為とは何か
- ・ 在宅生活で困っている生活行為の把握方法
- ・ 認知症の中核症状のアセスメント方法
- ・ 認知機能と生活行為の関係
- ・ 環境調整を中心とした関わり方の基本 ほか



石井 利幸氏  
介護老人保健施設ひもろぎの園  
リハビリテーション科長

セミナー6  
28日 土  
16:00~18:00

現場で役立つ!  
認知症の方のBPSDへの対応  
～行動分析と環境から考える～

BPSDが生じる前後の行動と環境を観察することの必要性

認知症の方の困った行動に焦点を当てるのではなく、BPSDが生じてくる前後の行動と環境を観察・分析し、見直すことの重要性について事例を基に、明日からの認知症ケアについて考えていきます。

ポイント

- ・ 認知症の行動と心理症状について
- ・ 介護現場で行っているケアは本当に適切なのか?
- ・ 行動分析学の基本となる考え方
- ・ 事例で考える! BPSDへの対応
- ・ 行動と環境の関係から現場を見直す ほか



高橋 恵子氏  
(有)せせらぎ 代表取締役

実技分科会C・G  
29日 日  
10:00~12:00  
13:30~15:30

中・重度認知症の方への  
ケアの工夫と環境の工夫

実践事例から効果を理解し、具体的な実践方法を学ぶ

認知症の方の気持ち、症状等を踏まえた考え方から具体的な実践方法を学び、事例から効果を理解し、各事業所で実践出来るケアの工夫について考えていきます。

ポイント

- ・ 改善ネガティブ派への説明方法と理解へのコツ
- ・ 理解して取り組めるようになる簡単ツール
- ・ 中重度認知症の方への工夫の実例とプロセス
- ・ ケア・環境の工夫における目標設定の重要性 ほか



山下 総司氏  
医療法人誠会グループ  
本部所属

実技分科会D・I  
29日 日  
10:00~12:00  
13:30~15:30

効果を出すための実践的口腔ケア

誤嚥を予防する口腔ケアと食事時のポジショニングの重要性

口腔機能を正しく理解した上で、誤嚥を予防する口腔ケア・食事時のポジショニングなど、さまざまな視点からの口腔ケアのアプローチを学んでいただきます。

ポイント

- ・ ポジショニングの重要性
- ・ 介護職の不安解消!口腔ケアの術式ポイント
- ・ 口腔ケア終了のサイン
- ・ 口腔の問題点を把握するためのポイント
- ・ 口腔機能の確認について ほか



平松 満紀美氏  
NPO 法人健口サポート歯る  
副理事長

実技分科会F・K  
29日 日  
10:00~12:00  
13:30~15:30

ケアの視点が変わる!  
目からウロコの工夫あれこれ  
～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～

「気付き」を現場に活かすケアの工夫と実践

人材育成を行うための法人としてのシステムづくりから、日々の現場で行われているケアの工夫やケア力がアップするための手法について参加体験型で学びます。

ポイント

- ・ 業務改善で何が見えるのか
- ・ 「なぜ?」の活用でケア技術力アップ
- ・ 「人が集まり」「人が育つ」好循環ケア
- ・ 理念を共有したケアの実現
- ・ 現場スタッフの視点が変わる工夫あれこれ ほか



永田 かおり氏  
社会福祉法人ひだまり 施設長

高居 松次氏  
小規模多機能型施設ほっとひだまり  
管理者

実技分科会H  
29日 日  
13:30~15:30

長続きしない、すぐに席を立ってしまう…などの  
行動がみられる認知症の方への  
レク・アクティビティ

認知症の方が理解しやすいレク・アクティビティづくり

認知症の中核症状と周辺症状 (BPSD) に目を向け、BPSDを起こさせないためのレク・アクティビティの実践を理論と実技を参加体験型で学びます。

ポイント

- ・ 認知症の特性について再確認しよう
- ・ 対認知症の方へ提供するプログラムの成功ポイント
- ・ 視覚に訴えかけるレクを提供するルールづくり
- ・ レクを継続して行うことでの効果
- ・ 実際に行っているレクネタの紹介と実際の体験



坂本 将徳氏  
介護老人保健施設古都の森  
作業療法士



# お申し込みにあたっての注意事項 ※お申し込みの前に必ずお読みください。

## 参加区分の選択について

定員に達した場合は希望の特別講演・セミナー・実技分科会に参加できませんのでご了承ください。

### 1 11月28日(土) 午前(10:30~12:00)の特別講演①について

「参加する」「参加しない」のどちらかを選択してください※大会協賛セミナー①②をご希望の方は「参加しない」を選択してください

### 2 11月28日(土) シンポジウム・ケアの工夫コンテスト(13:00~15:00)について

「シンポジウム」「ケアの工夫コンテスト」のどちらかを選択してください。

※ケアの工夫コンテストで発表される方は「ケアの工夫コンテスト」を選択し、別紙のケアの工夫コンテスト応募用紙よりご応募ください

### 3 11月28日(土) 午後(16:00~18:00)のセミナー・実技分科会について

「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」「実技分科会A・B」より1つ選択してください。

### 4 11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について

※「セミナー」「実技分科会」の午前・午後ともに同じテーマのものは、同じ内容になります。

【午前】10:00~12:00

「特別講演②」「セミナー⑦・⑧・⑨」「実技分科会C・D・E・F」より1つ選択してください。

【午後】13:30~15:30

「特別講演③」「セミナー⑩・⑪」「実技分科会G・H・I・J・K」より1つ選択してください。

## お弁当

日程 11月28日(土)・29日(日)

料金 各日 700円(お茶代込み)

その他 要事前申し込み

※リーデンローズの近隣にはショッピングモールがありますが大変込み合うため、お弁当のご利用をおすすめします。  
※お弁当は各会場にてお渡しいたします。  
※リーデンローズはホール内での飲食はできません。  
昼食会場をご用意いたしますのでご利用ください。



## 参加者懇親会

おいしい食事と楽しみながら参加者同士・講師の方と親睦を深められる充実した懇親会を企画しました。  
皆さま是非ご参加ください。

日時 11月28日(土) 18:30~

会場 アルセ

参加費 4,000円(飲食代含む)

その他 事前申し込みが必要です。

立食パーティー式(ビュッフェ形式)



## キャンセルについて

- 参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

### ●お弁当のキャンセル料について

ご連絡日	お弁当
開催1週間前まで	無料
1週間~3日前まで	お弁当代金の50%
3日前~当日	お弁当代金の100%

## お申し込み方法

- 次ページの「大会お申し込み書」に必要事項をご記入いただき、大会事務局までFAX または郵送してください。
- 大会公式ホームページ(「通所ケア大会」で検索)からもお申し込みいただけます。
- お申し込み確認後、「ご入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
- お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- 大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後11月上旬を目途に送付いたします。
- 講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- 「宿泊」のご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
- 「各セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

大会ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/>

通所ケア大会

検索

# 第 14 回日本通所ケア研究会 合同開催：第 11 回認知症ケア研修会 in 福山 大会参加お申し込み書

■書類送付先 ※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れがないようご記入ください。

参加の手續き・申し込み・内容のお問い合わせ  
**日本通所ケア研究会事務局**  
 〒720-0902 広島県福山市春日町浦上 1205  
 TEL (084) 971-6686  
 FAX (084) 948-0641  
 メール info@tsuusho.com

請求先・書類送付先 (必ずどちらかに○印)	請求先・書類送付先住所 法人・個人	TEL	FAX	PCメール	法人名
氏名	TEL ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	FAX ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	PCメール		@

※複数名で参加の場合は代表者名をご記入ください。 ※請求先・書類送付先が法人の場合はのみ記入

## 参加申し込みについて

※「参加日程」「参加区分」「大会協賛セミナー」についてお選びください。

<p>11月28日(土) 特別講演①・シンポジウム・ケアの工夫コンテストについて                  「特別講演①」「シンポジウム」「ケアの工夫コンテスト」に                  参加される方は「大会協賛セミナー」へのご参加はできません。</p>	<p>11月28日(土) 午後 (16:00～18:00) の                  セミナー・実技分科会について                  「特別講演②」「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」                  「実技分科会④・⑤」より選択してください。</p>	<p>11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について                  ※「セミナー」「実技分科会」の両方ご参加の場合は「午前・午後」のいずれかを選択してください。                  午後「特別講演③」「セミナー⑦・⑧」                  「実技分科会⑦・⑧」より1つ選択してください。 「実技分科会⑨・⑩・⑪・⑫」より1つ選択してください。</p>
---	--	---

記載別を参考に希望の項目に○印または希望講座をご記入ください

ふりがな	大会プレセミナー			11/28 (土)				11/29 (日)		11/28 (土)		11/29 (日)		11/28 (土)		11/29 (日)		大会協賛セミナー	
	参加 日程	参加 回数	参加 内容	11/28 (土) 10:30~12:00 特別講演①	11/28 (土) 13:00~15:00 シンポジウム・ ケアの工夫コンテスト	11/28 (土) 16:00~18:00 シンポジウム ケアの工夫コンテスト	11/28 (土) 18:30~20:30 参加者懇親会	11/29 (日) 10:00~12:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29 (日) 13:30~15:30 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/28 (土) 10:00~15:00 環境設定の工夫 コミュニケーション	11/28 (土) 10:00~15:00	11/29 (日) 11:29 (日)	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00	11/28 (土) 10:00~15:00
参加者名	参加する 参加しない	両日 28日のみ 29日のみ	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない	参加する 参加しない
ふくやま たろう	参加する	同日	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する
福山 太郎	参加する	同日	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する

## お申し込みにあたっての注意事項

### ※必ずお読みください

- ・お申し込みの控えを必ずコピーして保管してください。
- ・3名以上のお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。お申し込み確認後、「入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
- ・お申し込み後、1週間経っても「入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後11月上旬を目途に送付いたします。
- ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- ・「宿泊」「交通」等の大会参加に関わること相談がある場合は、旅行社取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。
- ・「セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

### ※必ずお読みください

- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- ・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。
- ・お弁当のキャンセルにつきましては、開催1週間前までは無料、1週間～3日前まで50%、3日前～当日までは100%のキャンセル料をいただきます。

もっと詳しい情報はホームページにてご確認ください

通所ケア大会

検索

↑ FAX 084-948-0641 ↑